



～共に、学び・高め・支え合い、

一人一人の心の中に「ふるさと入間野小」を育む学校～

狭山市立入間野小学校

学校だより

令和6年9月号

☎04-2958-2718



# いるまの

<学校教育目標>

- ・仲よくする子
- ・考える子
- ・やりぬく子



## 猛暑の夏を乗り越えて

校長 宮原 <sup>ひろのり</sup> 礼典

44日間という長い夏休みが終わりました。今年の夏休みも大きな事故の報告がなく、元気な子供たちの声が校舎に戻ってくるのを待っています。今年も昨年同様、猛暑の日々が続きました。連日テレビやラジオ、市内の緊急放送等で熱中症予防への呼びかけが聞かれました。また、夕方から夜中にかけてゲリラ豪雨や雷が頻繁に発生し、不安な夜を過ごした方もいらっしゃると思います。8月8日には日向灘でマグニチュード7.1の地震が発生し、「南海トラフ地震」への不安が日本中を震撼させました。西日本地方への旅行を断念された



ご家庭もあったのではないのでしょうか。スーパーやドラッグストアでは飲料水（水）が入手困難となった時もありました。災害への備えや家庭での決まり事等を再確認されたご家庭もあったことと思います。学校の方でも、万が一在校時に災害が起こった際にも安全に迅速に対応できるよう、確認をしたところです。8月下旬には非常に強い台風10号の接近に伴い、九州・西日本を中心に甚大な被害が出ており、関東地方にも影響が懸念されています。本校も市の

教育委員会の指示を仰ぎながら、児童の安全を第一に考え対応していきます。対応につきましては、緊急メールにてご連絡いたしますので、ご確認をお願いいたします。

さて、今夏はオリンピックがパリで開催されました。開会式はあいにくの雨模様となりましたが、各国がセーヌ川を船で進みながらの入場となり、話題を集めました。世界のトップアスリートが行う全力での競技・演技等は皆様の心に深く感動を刻んだことと思います。日本は全体で3番目の金メダル獲得数（金20個、銀12個、銅13個）で祭典を終了しました。終了後もメダリスト達はメディアを賑わせていました。スポーツ通して各国の多様性を強く感じた祭典となりました。28日からはパラリンピックが始まり、連日多くの選手の活躍が伝えられています。今後も日本人選手の活躍を期待されます。



また8月3日（土）4日（日）には、「狭山市入間川七夕まつり」が行われました。多くの方がお祭りを楽しんだことと思います。学校で作成した短冊の願い事を、家族と一緒に探した方もいるかもしれません。

私達教職員も2学期に向けて、入間野中学校区の先生方が南小学校に一堂に会して小中の連携や小小の連携について研修を行ったり、全国・埼玉県学力学習状況調査や入間地区で行った算数の学習調査の分析・検証をしたり、体育館で体づくりやボール運動の実技研修を行ったりと子供たちを迎えるにあたり様々な準備をしてきました。

朝晩はだいぶ気温が落ち着き過ごしやすくなってきました。とはいえ、日中はまだまだ夏の暑さが収まらず、気温が高い日が続くことが予想されます。学校でも体調面には十分気を配ってまいります。ご家庭でもお子様の体調管理についてご配慮いただけますと幸いです。ご協力よろしくをお願いいたします。